

vol.3

『火災とソナエ』

#イイソナエ
キャンペーン

福島市消防本部は、防災をテーマに作品制作を手がけるイラストレーターのico. (いこ) さん(福島市)と協力し、住宅用火災警報器の設置を呼び掛ける広報チラシを作成しました

※チラシ内のデータは
2019～2021総務省消防庁データから

本県の昨年の火災発生件数は569件でした。火災種別では「建物火災」が多く、特に「住宅火災」が178件で最多となっています。出火原因としてたばこやストーブなどがあり、私たちの日常生活に潜む危険な災害であることが分かります。

暖房機器を使用する機会が増えるこれからの季節は、空気も乾燥するため火災が増加する時季です。コンロやかたなど、火の元の確認をいつも以上に入念に行うようにしましょう。

昨年の住宅火災の死者数は19人(放火・自殺者などは除く)で、そのうちの18人が65歳以上の高齢者でした。このため、住宅火災による高齢者対策が最も重要です。そこで、いち早く火災発生を知らせてくれる「住宅用火災警報器」の設置が有効です。火

火災を意識し安全なまちづくりへ

火災で最も危険なのは煙です。火災による死者の多くは、煙を吸って意識がなくなり逃げ遅れてしまった人たちです。煙は天井からたまるため、火災が発生した場合はハンカチで口元を覆い、煙を吸わないよう姿勢を低くして速やかに避難しましょう。

15日まで「秋の全国火災予防運動」を実施中です。火災は、小さな不注意から発生することが多く、近年は、スマートフォンやモバイルバッテリーなどの電子機器に使用されているリチウムイオン電池からの火災も増えています。この機会に火災への意識を高め、安全なまちづくりを目指しましょう。



福島市消防本部予防課
渡辺 祐一 課長

福島民友新聞社とふくしまFMが共同で展開する防災啓発特集「#イイソナエキャンペーン」。

第3回のテーマは「火災とソナエ」です。福島市消防本部予防課の渡辺祐一課長に、火災から身を守るための意識や行動などを伺いました。

企画・制作／福島民友新聞社営業局

ホームページでも
詳しく情報を
発信しています。



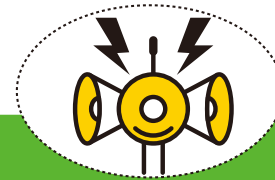
毎月3人に備蓄食品が当たる
プレゼント企画実施中!

毎月11日は
いい11 備えの日



いざという時に慌てないために 日ごろの備えはできていますか?

私たちは #イイソナエキャンペーン に協賛しています。



火災などの災害時に備えましょう

非常用持出袋の商品特徴
※災害時に役立つ非常用持出袋です。
※ワンタッチロック仕様で簡単に開け閉めできます。
※BMF-440のポケットにはマジックテープのフタが付いています。
【商品仕様】BMF-440:ナイロン440D (難燃剤入りPVCコーティング)

防災頭巾の商品特徴
※災害時に役立つ防災頭巾です。
※落下物から頭を守ります。
【商品仕様】BZN-300:ナイロン420D (難燃剤入りPVCコーティング)不織布裏地

DAIYU HOME CENTER
8 ダイユー・イト

「地域をつなぎ、地域とつながる。」

あなたに、バスト・ウェイ。

NEXCO 東日本

東日本高速道路株式会社

BATTERY SOLUTION

東洋システム株式会社
TOYO SYSTEM CO.,LTD.

〒972-8316 福島県いわき市常磐西郷町銭田106-1 TEL.0246-72-2151 / FAX.0246-72-2152

一戸建ての方限定
電気代高騰に耐えられない方に特報!

ソーラーポストの
カテエネソーラー

太陽光発電システムのパイオニア
ソーラーポスト 0120-91-5741
〒960-8204 福島市岡部字大蔵52-3 <http://solar-post.jp/>

株式会社 ニューメディア

福島センター長 中川 宏生
〒960-8252 福島市御山字一本松 17-1-1
Tel.0120-173-577

「見えないところから見守っています」

NIPPON KOEI ENERGY SOLUTIONS

日本工営エナジーソリューションズ株式会社 パワー&デジタル事業本部

もしものときの、頼れる保障。

予定利率変動型年金共済
ライフロード

JAの
予定利率変動型年金共済なら、
老後資金を無理なく、
計画的に準備
できます。

老後の生活費は
このままだと
毎月約3万円の
赤字になる。

くらしの保障、相談するなら JA共済

※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。
■JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp> 23079990215